

第3章 「サザエさん通り」を生かしたまちづくり

1. 構想策定の目的

早良区では、福岡市における故長谷川町子さんの足跡を残しこれを末永く伝えるとともに、地域の活性化のために「サザエさん通り」を活用することとしています。前述の現況と課題を踏まえつつ、「サザエさん通り」を生かしたまちづくりを推進するため、地域と行政の共働で取り組むまちづくりの具体的なビジョンを取りまとめるものです。

漫画「サザエさん」第一巻



© 長谷川町子美術館

「サザエさん通り」



※「共働」とは、市民、NPO、企業、行政等、あらゆる主体が、お互いの役割と責任を認め合い、相互関係・パートナーシップを深めながら、課題や目的を共有して、課題解決のために知恵や力をあわせ、長所や資源を活かして、共に汗して取り組み、行動することです。福岡市では「共働」という表記を使っています。

2. 共働による構想策定

構想の策定にあたっては、地域、企業・団体、学校、行政が共働で取り組むため、下記の皆様のご協力を得て、「サザエさん通り」構想検討会を設置し、ワークショップも実施しながら検討を進めました。

敬称略、五十音順

職	氏名	所属職名
顧問	川口 淳二	長谷川町子美術館 館長
会長	森田 昌嗣	九州大学大学院 教授
副会長	G. W. バークレー	西南学院大学 学長
委員	井上 るみ	早良区役所 区長
委員	内田 重光	西新校区自治協議会 会長
委員	小山 芳勝	福岡市博物館 副館長
委員	岸川 哲也	福岡商工会議所西センター センター長
委員	久池井 良人	福岡市総合図書館 館長
委員	佐藤 幸市	百道校区自治協議会 会長
委員	柴崎 正廣	百道浜校区自治協議会 会長
委員	都合 雅彦	テレビ西日本 取締役事業局長
委員	鳥巢 勲	西新発展協議会 会長
委員	皆川 晴克	高取校区自治協議会 会長
委員	矢賀部 雄二	高取商店街振興組合 理事長
委員	吉武 勝美	サザエさんの会 会長

3. まちづくりの方向性（目指す姿）

まち全体が サザエさん一家

漫画「サザエさん」から「明るい」「元気」「人情味が厚い」をイメージをする意見が平成24年度「サザエさん通り」を生かしたまちづくりワークショップで多く出されました。また、漫画「サザエさん」に登場する磯野家は、三世代が生き生きと暮らし、近所づきあいも活発な元気で明るいまちに住んでいます。

「サザエさん通り」を生かしたまちづくりでは、「まち全体がサザエさん一家」という姿を目指し、地域に住んでいる人も地域を訪れる人も、子どもからご高齢の方まで、全ての人が、みんな家族のように生き生きと遊び、学び、交流するまちづくりを進めて行きます。

活発な元気で明るいまち



© 長谷川町子美術館

サザエさん一家



© 長谷川町子美術館

4. 「サザエさん通り」構想のテーマ

＜構想で大切にしている4つのテーマ＞

「サザエさん通り」構想では、以下の4つを今後の「サザエさん通り」の大切なまちづくりのテーマとして位置づけました。構想ではこのテーマに沿って、ソフト・ハード両面の取り組みの視点及び取り組み方針をたてます。

1) 「サザエさん通り」を生かした共働きのまちづくり

地元（校区自治協議会・まちづくり団体など）・商店街・企業・大学（学校）・行政等、異なる立場にある人々が「サザエさん通り」を介してつながり、「まち全体がサザエさん一家」となるよう、それぞれが主体的に役割を担い、共働いてまちづくりを進めます。

2) サザエさん一家のような明るく、子どもが夢を描けるまちづくり

地域に住んでいる人も地域を訪れる人も、子どもからご高齢の方まですべての人が、サザエさん一家のように生き生きと明るい気持ちになるまちづくりを進めます。サインなどにより、まちのわかりやすさを向上させ、心のバリア（障壁）も身体バリアもなく誰もが暮らしやすい「ユニバーサル都市・福岡」を実現し、子どもたちが夢を描けるまちを目指します。

3) 人と環境を大切にするまちづくり

漫画「サザエさん」が発案された当時の海岸線（現よかトピア通り）を経て、現在の海岸線であるシーサイドももち海浜公園に至る「サザエさん通り」。この特長を生かし、地域の環境や歴史を次の世代に伝えるしくみや、「サザエさん」ゆかりの海や海岸線も含めた美化活動や環境に配慮した素材を用いた道路整備など、人と環境を大切にするまちづくりを行います。

4) 線から面への広がりを持ったまちづくり

「サザエさん通り」と、商店街や博物館、総合図書館、元寇防塁などの歴史的遺産、観光スポットなど近辺の名所とを結びつけ、通りのシンボル性を高め、認知度を向上させるとともに、まち全体のデザインルールをつくるなど、「サザエさん通り」を基軸として周辺との回遊性を高め、面的広がりをもつ魅力あるまちづくりを進めます。

5. 「サザエさん通り」のまちづくりの方針

(1) ソフト面の取り組みの視点

ソフト面の現状と課題、構想のテーマを踏まえたソフト事業の取り組みの視点を以下の4つとします。これをもとに「サザエさん通り」が皆に親しまれ、早良区を代表する通りとなるよう、取り組み方針を定めていきます。

① 「サザエさん通り」の認知度を高める

「サザエさん通り」の存在、そして漫画「サザエさん」がこの地で誕生したということを地域の方や来訪者に広く知ってもらうため、「まち全体がサザエさん一家」というテーマを体現するような通りとなることを目指します。そのために、住民や企業・団体、行政が共働で取り組む必要があり、また連携して内外に発信していく必要があります。

② 「サザエさん通り」で遊ぶ、「サザエさん通り」を楽しむ

家族や仲間を訪れて楽しい、歩いて楽しい通りを目指します。地域の方や来訪者が快適に通りを楽しむくみやイベント、活動を通して、子ども達の夢を育む通りになるよう努めます。

③ 「サザエさん通り」で学ぶ、「サザエさん通り」を学ぶ

地域の環境や歴史などを学び、長谷川町子さんの足跡や漫画「サザエさん」の原作の良さを伝える通りを目指します。漫画「サザエさん」発案の地となった「海」を臨むことができるという特長を生かすなど、地域に根ざした事業に努めます。

④ 「サザエさん通り」で交わる

住む方、来訪者が交流できる通りを目指します。「サザエさん通り」ができ、関連する事業を経て、地域や企業・団体の様々な取り組みを通して、人と人とのつながりが深まりつつあります。このネットワークを活用し、連携をすることで、「サザエさん通り」を主軸として南北に長い早良区全体を視野に入れた広い視点での事業に努めます。

(2) ソフト面の取り組み方針

ソフト面の取り組みの視点を踏まえ、ソフト面の取り組み方針を以下の4つに定めます。様々な主体が役割を分担し、連携を図りながら事業を進めていきます。

① 住む人、訪れる人、すべての人が元気で明るくなる



漫画「サザエさん」の「明るい」「元気」「人情味が厚い」イメージを目標とします。「サザエさん通り」の認知度を高める上で、地域・企業・団体・行政等が共働し、あいさつ運動などの日常的な活動から、「サザエさん通り」関連のイベントまで、住む人・訪れる人両方の視点で元気で明るくなれる通りを目指します。

<具体例>

日常的な活動：あいさつ声かけ運動、清掃活動、花いっぱい運動 等

P R 展 開：のぼり・ポスター、複数施設での同時展示、福岡タワーのイルミネーション活用 等

②「遊」 家族や仲間で遊び楽しむ



地域にはレジャー施設やせせらぎのある遊歩道、夏祭りなど楽しく遊べる施設やイベントが多くあります。それらを生かしながら新たに通り全体で行うウォーキングイベントの開催やグッズ展開などにより、家族や仲間で楽しめる「場」づくりを進めます。

<具体例>

通りでのイベント：ウォークラリー・スタンプラリー、お祭り（夏祭り、学祭、文化祭、子ども御輿、パレード） 等

海辺でのイベント：スケッチ大会、地引網、海産物バーベキュー大会 等

グ ッ ズ 展 開：缶バッジ、エコバッグ 等

③「学」 子どもから高齢者までみんなで学ぶ



地域には小学校から大学までの学校や多くの歴史資源があります。地域の歴史やこの地で誕生したサザエさんに関する講演会、元気なサザエさん一家にちなみ家族みんなの健康のための食育の促進、昔遊びの伝承、環境の学習等、年齢の隔たりなく多様に学べるイベント・活動を行います。

<具体例>

- ・講演や展示（長谷川町子さんの足跡、サザエさん誕生時の時代背景、自然環境）
- ・図書館の「サザエさんリスト」の拡充
- ・元寇防塁など通り周辺の史跡巡りイベント
- ・海の生き物調査
- ・「サザエさん通り」検定
- ・食育レシピ募集・普及
- ・各校区公民館の活用 等

④「交」 広く集い交流する、昭和と平成が交わる



「サザエさん通り」の一部はかつての海岸線であり、昭和と平成のまちが交わる場所でもあります。また、広い遊歩道など多くの人が集える場所もあります。このような環境を生かしながら、「サザエさん通り」の誕生周年イベントや4校区全体での共同イベント、地域・学生の交流事業など、人が集まり交流するイベント・活動を行います。また、西新商店街と桜新町商店街との交流を深めていきます。

将来的には、より広い交流や回遊性の向上を図るため、サザエさん以外の登場人物の名前を冠した新たな通りの誕生やそれらを結ぶイベントなどが望まれます。

<具体例>

- ・「サザエさん通り」ウィークなどを設けて各所でイベントを実施
- ・昔遊びを通じた昭和世代と平成世代の交流
- ・西新商店街と桜新町商店街との交流（東京の波平さん、福岡の海平さんの交流など）
- ・4校区合同行事、校区間の交流事業
- ・学生・地域住民の交流
- ・福岡タワー来場者などの通りへの誘導（案内マップ、スタンプラリー） 等

(3) ハード面の取り組みの視点

ハード面の現状と課題、構想のテーマを踏まえ、ハード事業の取り組みの視点を以下の4つとします。

1) 「サザエさん通り」をより明確にする

ワークショップの参加者、特に若年層からは「サザエさん通り」があるのは知っているが、どこが「サザエさん通り」なのかよく分からない」との声が聞かれました。既設の通り名プレートに加え、通りの舗装・サイン・植栽等の環境整備により、地域の人からも来訪者からも「ここが「サザエさん通り」」と見て分かる通りの整備を目指します。

2) 認知度を向上させるため、シンボルとなるものをつくる

ワークショップでは早期での「サザエさん通り」の認知度向上の声が特に大きく聞かれました。通りの顔となる起点の脇山口の交差点、鍵型に折れ曲がる西新通り交差点、博物館前交差点、終点のシーサイドももち海浜公園中央プラザなど通りの重要な部分にサイン等のシンボルとなるものを設置し、人の目に触れる機会を増やすことで通りの認知度が向上することを目指します。

3) 誰もが利用しやすい「サザエさん通り」をつくる

「サザエさん通り」のうち、特に西新通りの区間は、通学時間帯などは歩行者・自転車などで混雑しますが、限られた道路空間であっても健常者・障がい者・老若男女・住民から来訪者まで、あらゆる立場の人にとって利用しやすく魅力的な「サザエさん通り」を目指します。

4) 線から面へと広がり感をもった計画づくり

「サザエさん通り」の整備が地域全体の魅力へとつながっていく、広がり感をもったまちづくりを目指します。認知度やシンボル性の向上を図るため、計画当初からキャラクターや色彩・デザインの共通ルールを定めるとともに、「サザエさん通り」を主軸として、商店街・史跡などへの誘導をおこなうことでまち全体が活力を生み出すような計画づくりを目指します。

(4) ハード面の取り組み方針

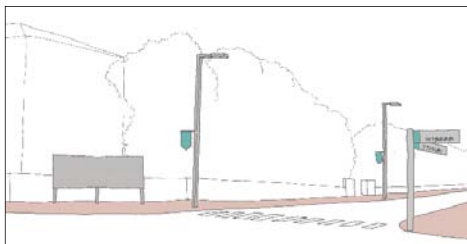
ハード面の取り組みの視点を踏まえて、具体的な整備を進めていく際の4つの取り組み方針を定めます。

① 通りのつながり感を高める



性格の異なる3つの通りからなる「サザエさん通り」は、現在、一つの通りとしてわかりにくくなっています。バナーの設置やサインの展開、舗装・植栽などの整備により「サザエさん通り」としてのつながり感を高め、誰からも分かりやすい通りをつくれます。また、通りに向けて設置する官民のサイン・看板などには共通ルールを定めることで、連続性のある通り空間を形成していくことを目指します。

② 通りのシンボル性を高める



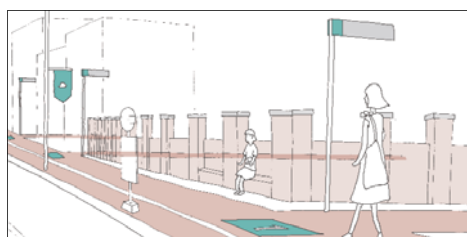
磯野広場に加え、鍵型に曲がる「サザエさん通り」の起点・終点・曲がり角の計4か所を通りのシンボル・スポットとなる場所と位置づけ、通り全体の総合案内サインやサザエさん関連のオブジェ等の配置を検討します。サイン等の整備は、地域に根ざした歴史・文化資源（元寇防塁、高取焼等）との連携や、環境に配慮したりサイクル材料の使用など、地域や環境への視点を整備に盛り込みます。

③ 歩きやすい通りにたまりと交流スペースをつくる



歩道の段差解消や自転車レーンの整備などにより、安全な歩行者空間を確保していきます。多言語表記などの観光客への配慮、高齢者や子ども連れの休憩場所など、様々な立場の人に利用しやすいユニバーサルデザインや景観に配慮した通りをつくっていきます。また、関係者と連携して、漫画「サザエさん」と関連性があるたまり空間づくりを目指します。

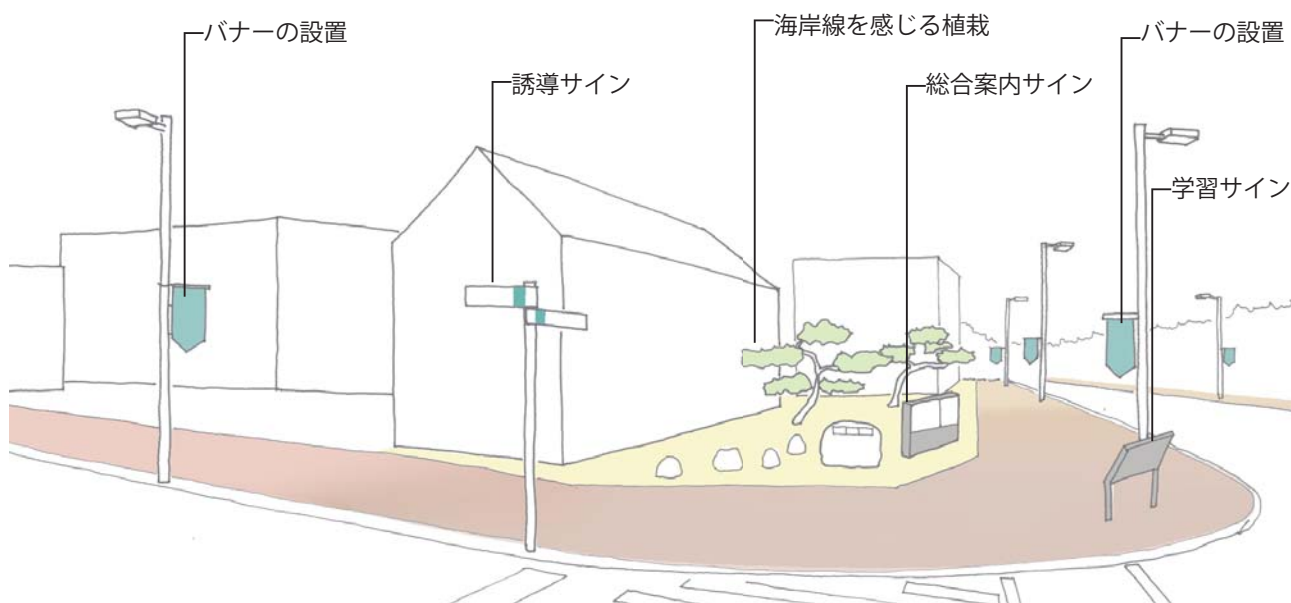
④ 通りの魅力を面的に広げる



商店街や、元寇防塁といった歴史的遺産など、「サザエさん通り」近辺の魅力と通りを結びつけ、面的広がりのある魅力をつくれます。周辺へのサイン誘導や「サザエさん通り」をスタート地点とした散策コースの設定など、商店街や史跡などに誘導していくことで、地域全体の魅力につなげることを目指します。

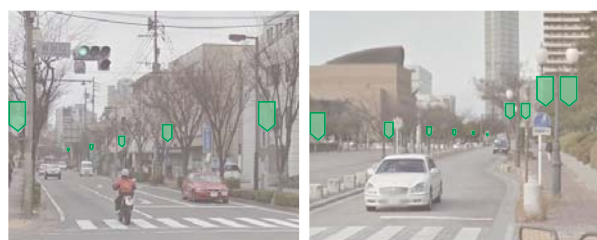
① 通りのつながり感を高める（具体例）

性格の異なる3つの通りからなる「サザエさん通り」は、現在、一つの通りとして認識しづらくなっています。また、交通系サイン、歴史系サイン、民間の看板など異なる設置主体によるサイン、看板が混在しがちです。デザインルールを検討し、それに基づいたバナーやサインの設置、舗装などの整備により「サザエさん通り」のつながり感を高め、景観的に整った誰からも分かりやすい通りをつくります。



バナーの設置

既存街灯柱にバナー用アームを設置。視覚的に連続して見える位置にバナーを並べることで通りのつながり感を高めます。



舗装

3つの通りは整備された時期や性格が異なるため、舗装デザインや3つの通りが交差する部分に工夫を加えるなど、「サザエさん通り」がつながり感をもてるように検討していきます。



サインの展開

起点・終点の総合案内サイン、曲がり角への誘導サインなどサインを展開。通りのつながり感を高めるため、各種サインの基本ルールを定めます。

総合案内サイン

誘導サイン



植栽

通りの起点・終点や磯野広場等に花壇の設置や植栽の種類を検討することで、明るく楽しい雰囲気につながり感のある通りをつくります。

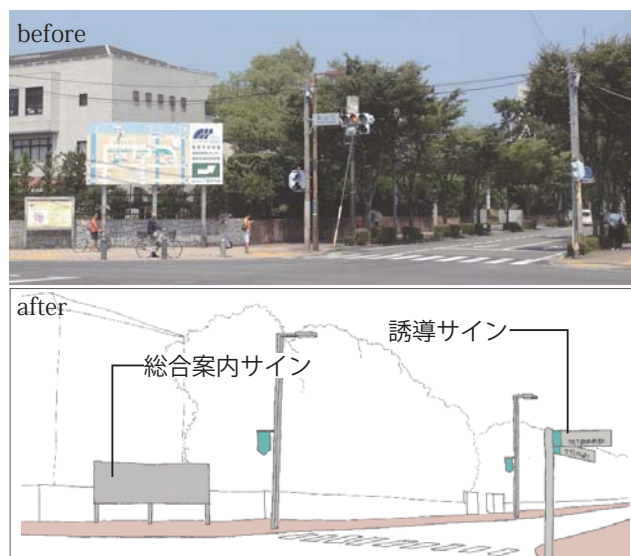


② 通りのシンボル性を高める（具体例）

「サザエさん通り」をより分かりやすいものにするため、起点・終点、曲がり角のシンボル性を高めます。通り全体の総合案内サインや漫画「サザエさん」ゆかりのシンボルの配置を検討し、通りの結節点を魅力あるものにします。

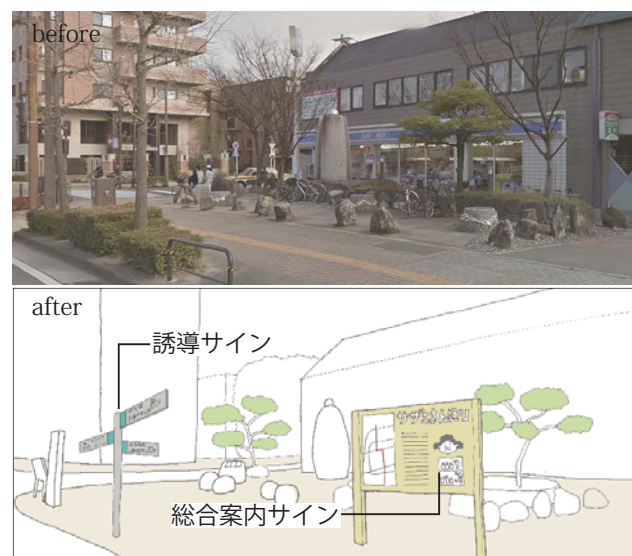
「サザエさん通り」起点 脇山口交差点

「サザエさん通り」の出発点として総合案内サインや花壇などを整備。また、最寄り駅である西新駅構内に通りのシンボルや主要施設等への誘導サインを整備し、「サザエさん通り」とのつながりを強めます。



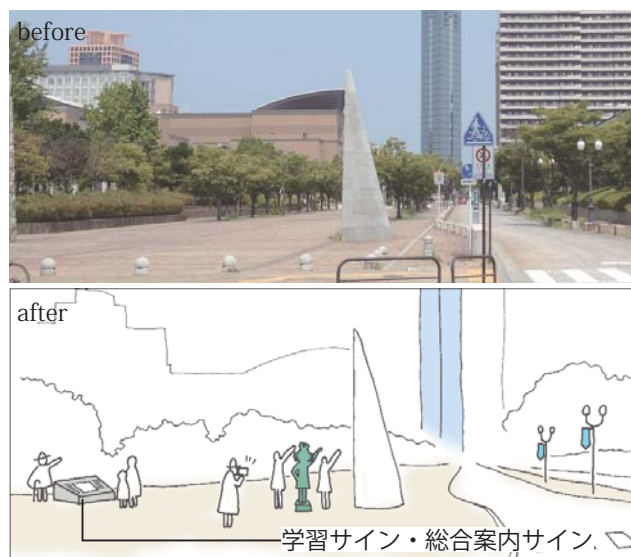
磯野広場（西新通り交差点）

「サザエさん発案の地」として整備。誘導サインや総合案内サイン、花壇の設置、植栽などかつて海辺だったことが感じられる工夫を行います。

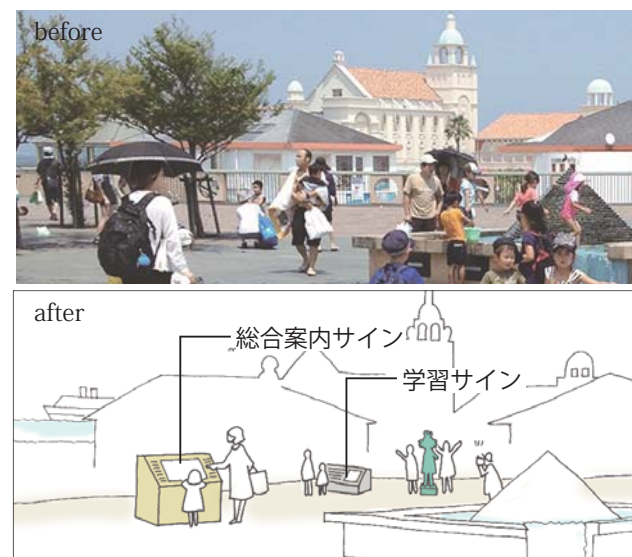


博物館前交差点

福岡タワーを正面に望む場所であり、写真撮影スポットとしての整備や当時の海岸線と埋め立てられた歴史を伝える学習サイン整備などを検討します。

「サザエさん通り」終点
シーサイドももち海浜公園（中央プラザ）

博多湾や百道浜を望む場所であり、この海を見ながら漫画「サザエさん」の登場人物が生まれたことを伝える学習サインや、西新方面へ誘導する総合案内サインを整備。通りのシンボル性を高める観点から写真撮影スポットとしての整備を検討します。



③ 歩きやすい通りにたまりなど交流スペースをつくる（具体例）

歩道の段差解消や自転車レーンの整備などにより、安全な歩行者空間を確保していきます。多言語表記などの観光客への配慮、高齢者や子ども連れの休憩場所など、様々な立場の人に利用しやすいユニバーサルデザインや景観に配慮した通りをつくっていきます。また、関係者と連携して、漫画「サザエさん」と関連性があるたまり空間づくりを目指します。

たまり・交流スペース 木陰のベンチや小広場などの憩いの場、サザエさんや長谷川町子さんに関連する交流スペース等を設置。地域住民・学生に加え、観光客も視野に入れた通りの魅力をつくり、通りを多世代の人びとが楽しめる場を検討します。

既存の広場等を活用



既存の歩道空間の一部（広場等）を活用し、住民の憩いの場や観光客の休憩場所を設置。「サザエさん通り」の魅力をつくるとともに、利便性を向上させます。

民間、企業・団体、公共スペースの活用



各校区の小学校などに、漫画「サザエさん」や長谷川町子さんに関連するスペースの設置を検討します。また、図書館・博物館前の緑道など、通りに面したスペースを活用し、「サザエさん通り」の魅力を伝える場や交流の場所などの整備を検討します。

整備イメージ



「サザエさん通り」に面する施設（公共・大学など）と連携し、既存交流スペースに誘導するサインの設置や動線の整備などを検討します。

屋外空間には憩いや交流スペースなど、既存休憩場所の利便性を向上させる整備を検討します。

西南学院との連携



西南学院大学のキャンパスグランドデザインでは、キャンパス全体の長期的な整備方針が示されています。地域に開かれ、貢献するキャンパスの実現に向けて、「サザエさん通り」に面した建物等をセットバックするなど、広場や歩行空間等の配置についての検討がなされています。大学と連携し、通りに開かれた広場を新たな憩いの場と位置づけ、たまりの場所を創出します。

④ 通りの魅力を面的に広げる（具体例）

商店街や、元寇防塁といった歴史的遺産など、「サザエさん通り」近辺の魅力と通りを結びつけ、面的広がりの魅力をつくります。周辺へのサイン誘導や「サザエさん通り」をスタート地点とした散策コースの設定など、周辺に誘導、地域の魅力につなげることを目指します。

通りを起点とした周辺への誘導サイン

「サザエさん通り」沿いに周辺への誘導サインを設置。情報を発信するしくみなど、ソフトと組み合わせ、建物や史跡など地域の魅力へと誘導し、通りを起点として面的広がりを創出します。

史跡



元寇防塁

建築物



西南学院大学博物館

商店街



商店街

拠点施設等



早良区役所

面的広がりのある「サザエさん通り」

